

吉野川市

議会だより

撮影：川島高等学校 写真部



大正池浮棧橋(川島町)

令和2年9月議会定例会

議会のあれこれ	2
審議結果一覧	3
委員会審査	4
ここが聞きたい	6
代表質問	7
一般質問	10

浮棧橋からの紅葉をお楽しみください。



議会 HP は
こちらから確認！



吉野川市公式キャラクター
ヨッピー・ピッピー



議会のあれこれ



市議会とは

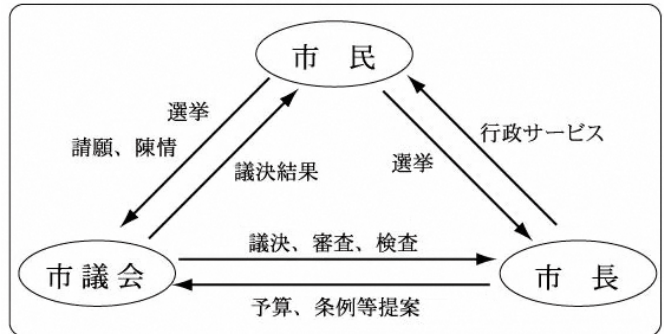
私たちの住む吉野川市を、誰もが安心して暮らしやすい街にしていくためには、市民自らが行政を考え、話し合い、問題を解決していくことが最も望ましいことです。

しかし、市民全員が集まって市政について話し合い、意見を述べ合うことは不可能です。

そこで、市民の中から選挙によって代表者を選び、その代表者に市政の運営を委ねています。

この代表者には、市政を執行する「市長」と、市の方針や施策を決定する「市議会」の2つがあり、互いに対等な立場にあります。

市議会は、市政を進めるうえで、吉野川市の意思を決めたり、市政が正しく運用されているかをチェックする議決機関です。



議会の審議の流れ

- ①市長・議員から議案の提出、上程（予算案や条例案など）
- ↓
- ②議案の説明（会議に諮って省略する場合あり）
- ↓
- ③議案への質疑・答弁（本市は通告制）
- ↓
- ④委員会付託（会議に諮って省略する場合あり）
委員会審査
- ↓
- ⑤委員長報告（委員会での審査結果を議会に報告）
- ↓
- ⑥委員長報告に対する質疑
- ↓
- ⑦討論（本市は通告制、賛成か反対かの自己の意見を表明）
- ↓
- ⑧採決（議員が賛否を示し、議案の可否を決める）

委員会とは

議案・請願等は最終的には本会議で決定しますが、専門的、効率的に審査するため、常任委員会と特別委員会が設置されています。

吉野川市議会には、総務・文教厚生・産業建設の3つの常任委員会と、議会運営委員会、議会広報特別委員会があります。

9月定例会では決算特別委員会を設置し、予算の執行が適法かつ正当に行われているかを確認しました。

☞ P 4～5に委員長報告を掲載



代表質問・一般質問とは

吉野川市では、代表質問制を採用しています。

各会（党）派において、政策上の問題について質問事項を調整し、会（党）派を代表する質問を代表質問といいます。

また、一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況や方針について説明を求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。

☞ P 7～9に代表質問、P 10～15に一般質問を掲載

令和2年9月議会定例会 審議結果一覧

	議案名	可 否
専決	報第12号 令和元年度吉野川市財政の健全化判断比率について	報告
	報第13号 令和元年度吉野川市公営企業会計の資金不足比率について	報告
	報第14号 専決処分の報告について(和解について)	報告
決算	議第48号 令和元年度吉野川市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
	議第49号 令和元年度吉野川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	議第50号 令和元年度吉野川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	議第51号 令和元年度吉野川市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	議第52号 令和元年度吉野川市水道事業会計決算認定について	認定
	議第53号 令和元年度吉野川市下水道事業会計決算認定について	認定
条例	議第54号 吉野川市中山間地域交流拠点施設条例制定について	原案可決
	議第55号 吉野川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第56号 吉野川市における廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第57号 吉野川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
予算	議第58号 令和2年度吉野川市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決
	議第59号 令和2年度吉野川市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
	議第60号 令和2年度吉野川市下水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
その他	議第61号 山瀬小学校屋内運動場改築工事請負契約の締結について	原案可決
人事	議第62号 教育委員会委員の任命について	同意
	議第63号 公平委員会委員の選任について	同意
	議第64号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第65号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第66号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第67号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第68号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第69号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第70号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第71号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第72号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第73号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第74号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第75号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第76号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第77号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第78号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第79号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第80号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第81号 農業委員会委員の任命について	同意
	議第82号 農業委員会委員の任命について	同意
	諮第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
諮第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
選挙	吉野川市選挙管理委員会委員の選挙について	指名推薦
	吉野川市選挙管理委員会委員補充員の選挙について	指名推薦
その他	議第83号 財産の取得について	原案可決
意見書	発議第3号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について	原案可決
	発議第4号 「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」に基づく「1年単位の变形労働時間制」を導入しないことを求める意見書について	原案可決
	発議第5号 女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書について	原案可決

議員提出議案

● 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

提出議員 福岡 正

異議なしで可と決定

● 「公立の義務教育諸学校等の教職員の給与等に関する特別措置法」に基づく「1年単位の變形労働時間制」を導入しないことを求める意見書

提出議員 岡田 光男

異議なしで可と決定

● 女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書

提出議員 中西 渉

異議なしで可と決定

意見書とは？
地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめた文書です。
議決された意見書は、国会や関係行政庁に提出します。

決算特別委員会

◇ 市長提出6議案を審査

● 令和元年度吉野川市一般会計歳入歳出決算認定について

Q 「来て観て住んで事業」の実績と今年度の状況は。

A 転入実績は平成27年度からの2年間で29世帯82人、平成29年度からの3年間で57世帯167人、合計86世帯249人であり、移住・定住に一定の効果があつた。

今年度は「しあわせ住まいづくり支援事業」にリニューアルして継続実施し、9月4日時点で住宅の新築27件、購入4件、合計31件となっている。

Q 「有害鳥獣対策事業」の予算執行率が低い、捕獲頭数が減ったのか。



A 捕獲頭数は昨年度実績とほぼ同程度となっている。狩猟期間中の個人による狩猟数により、駆除数に波がある。

また、狩猟期間中に駆除を依頼した場合は、1頭あたりの金額が半額になるため、必ずしも駆除個体数が決算額に比例するものではない。

Q 図書購入費がかなりの金額となっているが、市内業者からの購入割合は。

A 鴨島図書館用図書購入費約5500万円のうち、市内業者からの購入割合は99%以上となっている。



鴨島図書館 (市民プラザ内)

Q 「キレイのさと美郷」体験型観光事業300万円の内容は。

A NPO法人みさとが「美郷アレコレ」という体験ガイドブックを作成し、年間を通じて小規模体験型観光事業の実施に対して補助を行っている。なお、この事業は過疎計画に基

づき予算化されており、その財源は過疎債を充当するものである。



そば打ち体験

● 令和元年度吉野川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

Q 平成30年度から繰入金金が5000万円程度増え、財政調整基金はあと2億円余りしかない。

A 国保財政は大変厳しいが、今後どのように推移していくのか。

A 財政調整基金は年々減少し、非常に厳しい状況である。今後健全に運営していくには、基金に頼らない保険税額を決めていかなければならない。国保運営協議会でご審議いただくため、年間保険税額の試算など準備を進めているところである。

※質疑 (文中のQ) とは：議題となっている事件について、疑義を質すために行う発言

●令和元年度吉野川市下水道事業
会計決算認定について

Q 一般会計から下水道事業会計への繰入金が約8億7600万円、合併当初からでは130億円余り繰入してきている。一刻も早く経営改善に取り組み必要があると考えるが。

A 経費の節減はもとより、未加入世帯の加入促進、来年度から開始する汚泥投入事業などに取り組む。

また、昨年度に策定した「下水道経営戦略」では、「下水道使用料の改定が必要」との答申もなされていることから、利用者の理解を得ながら繰入金の圧縮を図るとともに、安定した事業運営に努めていく。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

総務常任委員会

◇市長提出3議案を審査

文教厚生常任委員会

◇市長提出4議案を審査

●令和2年度吉野川市一般会計補正予算(第6号)について

Q 児童福祉総務諸費返還金、約1300万円の詳細は。

A 延長保育事業・放課後児童健全育成事業・病児保育事業などである。

放課後児童健全育成事業に係るものが約590万円と一番大きくなっている。

Q 約590万円の返還金が生じたのは、コロナ禍の関係が原因なのか。

A 令和元年度の事業計画をもとに交付申請を行っており、その段階で積算した額と、事業が終了した3月末での実績に差が生じた結果である。

Q 公共空間安全安心確保事業で、川島こども園と呉郷保育所に全熱交換形換気機器を、導入することであるが、市民プラザ4階のちびっこプラザには導入しているのか。

A ちびっこプラザは、新しい施設ということもあり導入できている。

産業建設常任委員会

◇市長提出3議案を審査

●吉野川市中山間地域交流拠点施設条例制定について

Q 新たにできる交流施設は、過去に廃止された「こづの里」や「美郷の湯」などと同じような設置目的となっている。当時、多くの方に利用されていた施設を、「費用がかかる」「老朽化している」などの理由により廃止してきたが、過去の廃止した経験を、今後どのように活かしていくのか。

A この施設は、単なる宿泊施設という位置づけではなく、地域資源を活用した体験活動を行うことや施設を活用したイベントの開催、また、美郷地区の方と市内外の方が交流できる場所として、移住・交流人口の増加を図り定住促進への取り組みを行うなど、幼・小・中学校がすべて廃校となった美郷地区の新たな交流拠点として整備するものである。

美郷の方や、事業者・団体などの協力を得ながら施設の魅力を育て、多くの方に「また来たい」と思ってもらえる施設づくりに努める。



カフェスペースに整備されたピザ窯とペレットストーブ

●令和2年度吉野川市一般会計補正予算(第6号)について

Q 大月ため池を埋め立てて、新たに消火栓を設置することであるが、約620万円と非常に高額である。

A 水道管が通っていれば、この10分の1程度で設置できると思うが、これは新たに水道管を埋設して消火栓をつくるということか。

A ため池付近の水道管は50mmであるため、消防水利基準等に適合するよう100mmに布設替えをし、消火栓を設置する予定である。

Q 消火栓で100mmにするのであれば、耐震性のある防火水槽にするなどの議論・検討はなかったのか。

A 検討を重ねた結果、コストなどの兼ね合いもあり、消火栓に決定した。

ここが聞きたい 代表・一般質問

9月議会定例会では11名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

※誌面の都合により要旨のみを掲載しています。
詳しくは、市議会ホームページの会議録をご覧ください。
(QRコードを読み取れば、会議録が確認できます。)



代表質問

岸田 益雄 (薫風会)

- 市政の取り組みについて
- 新型コロナウイルス感染症の市内企業等への対応について
- SDGsへの取り組みについて
- 市内のWIFI環境整備について
- 観光行政について
- 鴨島駅前周辺都市再生整備計画事業について

福岡 正 (吉野川政友会)

- 今後の財政運営について
- 高齢者の保健事業等について
- 新しい森林管理システムについて
- 夏季休業(夏休み)後の学校教育について
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による支援策について

川村 洋樹 (吉野川市民ファースト)

- 河川改修について
- 生活排水路について

一般質問

中西 渉

- 成人式について
- 災害予防について

岡田 晋

- 国連「家族農業の10年」について
- 防災情報について
- 地域警察再編計画について

近久 善博

- 新ごみ処理施設整備事業について

岡田 光男

- 国保税のコロナによる減免について
- 鴨島図書館について
- 高齢者支援について
- 野球場の設置について
- 新型コロナウイルス感染症防止について
- 小中学校における新型コロナウイルス感染症防止について

阿佐 勝彦

- 市道等の管理について
- 交通弱者への支援について
- 臓器移植制度の周知活動について
- 吉野川市防災ハザードマップについて

相原 一永

- 新しい生活様式に向けた諸施策の具体化について
- 障がい者福祉の充実について
- GIGAスクール構想の実現に向けての本市の現状について

栗原 五男

- 「おえクーポン」券について
- ふるさと納税について
- 給食費について
- こども園・保育所の対応について
- 四国大学との協定について
- 市民プラザについて

塩田 智子

- 子育て支援体制の整備について
- 社会福祉協議会について

令和2年9月 議会定例会 代表質問



岸 田 益 雄
(薫風会)

市内のWiFi環境の整備は

(質問)

全庁的に取り組み、効果的な整備を検討する
(答弁)

- 副教育長
- (2) 市内全域へWiFi環境を整備する予定は。
 - (3) 観光地への整備は。
 - (4) 指定避難所の学校体育館や社会体育施設への整備は。

- (4) 普通教室と一部の特別教室に設置済みであり、体育館への整備についても検討する。
- 社会体育施設などは、22施設のうち6施設で整備済みであり、未設置施設についても検討する。

○質問
SDGsへどのような姿勢で取り組むのか。

【その他の質問】

- 政策監
- (1) 市役所や市民プラザなど、市内15カ所で公衆無線LAN「吉野川市WiFi Free Spot」を提供している。

○再問
避難所のインフラ整備は電気や水道に加え情報収集手段も必要であり、また、平時においては市民や観光客の利用が見込まれるが、今後のWiFi整備の予定は。

○政策監
第2期総合戦略の施策の基本的方向として「新しい仕事の創出」や「移住・定住の促進」と結び付けて取り組む。

○質問
観光行政への市民の意見をどう反映するのか。

- 防災局長
- (2) 指定避難所77カ所のうち、28カ所に整備しており、未整備の避難所については総務省の「公衆無線LAN環境整備支援事業」などの活用を検討する。

○市長

今後は全庁的な取り組みとして災害時・平時におけるWiFiの活用方法、維持管理費を含めた費用対効果、災害時のモバイルルーターによる対応、民間事業者との連携などを調査研究し、より効果的なWiFi環境の整備を検討する。

○産業経済部長
市役所若手職員と市内商工団体若手経営者との若手プロジェクト意見交流などの内容をとくしまDMOに反映させ、市が活性化する新しい観光行政の構築を検討する。

○質問
近年、全国各地で豪雨や台風による大規模被災が多発しており、国は災害時でも効果的に情報を発信できる通信手段として、無線LAN(Wi-Fi)環境の整備を推進している。
平成28年に「防災等に資するWiFi環境の整備計画」を公表し令和3年までの整備目標数を約3万カ所としている。
計画の内容としては、①災害発生以降に、災害の危険性がなくなるまで

滞在し、避難生活を送る避難所・避難場所。
②被災場所として想定され、災害対応の強化が望まれる公的拠点において、災害時の必要な情報伝達手段を確保する。
整備したWiFiについては、効率的な利用を行うため、平時には観光関連情報の収集、教育での活用などにより利便性の向上を図ることとする。と示されているが、次の4点について問う。
(1) 市内のWiFi環境の整備状況は。

○産業経済部長
(3) 市内の観光施設では、美郷物産館に設置しており、今後は民間による設置も見極めながら、所管施設への設置を前向きに検討する。

※とくしまDMOとは
徳島東部15市町村と民間企業で構成する観光地域づくりをめざす法人。

代表質問



福岡 正
(吉野川政友会)

決算およびコロナ禍の状況を踏まえた今後の財政運営は

(質問)

選択と集中を徹底し「財政構造改革元年」に相応しい取り組みを進める

(答弁)

◎質問

本市にとって今年度は「財政構造改革元年」といべき再スタートの年度であったが、新型コロナウイルス感染症という困難な課題に世界中が直面し、極めて難しい船出となった。

新しい生活様式を取り入れながら、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めるためには、これまでにない難しい舵取りが必要となるが、「浄化槽汚泥等投入事業」や「新ごみ処理施設整備事業」

など、本市の将来を見据えた事業を進めてはいるが、基金の取り崩しも始まっており財政状況は予断を許さない。

令和元年度の決算状況とコロナ禍の状況を踏まえた、今後の財政運営のあり方は。

◎政策監

令和元年度の決算は、改善した指標もあるが、基金の取り崩しなどが大きく影響しており、極めて厳しい決算であると受け止めている。

合併特例債に代わる財源が確保されなければ、普通建設事業等も圧縮せざるを得ないことから、当面は「第4次行財政改革大綱」の取り組みを推進し、経常的な基金の取り崩しを抑制する。

新型コロナウイルス感染症対策については、国や県の施策を総動員し、不足する部分は基金の活用により対応したい。

今後選択と集中を徹底し、「財政構造改革元年」に相応しいメリハリある取り組みを進める。

【その他の質問】

◎質問

夏休み短縮等による授業時数の確保は。

◎副教育長

学習活動の重点化や行事の精選などにより、9月中には市内の小中学校で学習の遅れを概ね解消できる見通しである。

◎質問

主な学校行事の実施予定は。

◎副教育長

各校の独自性を尊重するとともに、新型コロナウイルス感染症対策や熱中症対策を徹底し、学校行事の教育的意義を踏まえ児童生徒の安全・安心を念頭に支援に努める。

◎質問

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について本市の取り組みは。

◎健康福祉部長

既に実施をしている介護予防事業と後期高齢者保健事業を、令和3年度から一体的に実施することで、さらなる健康寿命の延伸に繋げる。

◎質問

新型コロナウイルス感染症拡大による市営住宅の住宅困窮者支援は。

◎建設部長

新型コロナウイルス対策として、一時的に市営住宅の提供は可能であり、既に入居されている方の収入減対策としても、条例に基づいた家賃の減免および微収猶予が適用できる。

◎質問

新しい森林管理システムへの取り組み状況は。

◎産業経済部長

森林所有者に対して、制度の周知や経営管理の意向調査を行う予定である。

調査後には経営管理権集積計画を作成する。

◎質問

自然災害防止に対する考えは。

◎産業経済部長

森林管理経営を確立し、自然災害の軽減に繋げたい。

令和2年9月 議会定例会



川村 洋樹
(吉野川市民ファースト)

学島川上流部の河川改修の状況は

(質問)

現地測量や護岸の検討を 継続して行う

(答弁)

◎質問
学島川上流部における河川未改修地域は、1時間程度のゲリラ豪雨や台風接近時に早期の段階で道路や橋が冠水し、避難が困難な状況になることから、地域住民には早期の避難情報の周知が必要であるが市の対応は。

また、学島川上流部は過去の整備計画では用地買収が出来ず、未整備のままと認識している。

昨年、県に対し河川改修の要望を行ったが、その後の状況は。

◎防災局長
本年5月に配布した防災ハザードマップにおいて、同地区は吉野川洪水、外水氾濫の浸水想定区域に、また、学島川の氾濫、内水氾濫浸水想定区域にも、上流部の一部の地域が含まれている。

このため、台風接近時など浸水などが予想される場合には、早い段階での避難情報の発令に努めている。

具体的には、地方気象台から大雨警報や洪水警報が発表され、警戒レベル3と判断する場合には避難準備・高齢者等避難開始を発令するとともに、市内数カ所の避難場所を開放し、市民の避難対策に取り組んでいる。

本年、各家庭に配布したハザードマップに浸水想定を示しているので、被害が予想される地域の方には、ハザードマップの浸水地域や避難ルート、避難場所などを確認いただき、安全な場所への早めの避難や、高齢の方などには避難情報を参考に、早い段階での避難に努めていただきたい。

今後可能な限り早めの情報発信や防災対策の啓発に取り組む。

◎建設部長
県管理の吉野川水系一級河川である学島川の河川改修工事は、平成24年12月に改定した「吉野川水系中央南部圏域河川整備計画」に基づき整備が行われている。



学島川上流部

改修区間上流部の一部区間については、改修に向けての現地測量や護岸の検討を継続して行う予定と県から聞いている。

改修区間上流部周辺は雨水排水施設が未整備の区間が多いため、県改修工事後の排水路整備実施に向け検討を行う。



諏訪地区排水路整備状況

◎建設部長
継続中の工事の早期完成をめざすとともに、要望箇所を優先して事業を推進する方針である。

諏訪地区の排水路整備は平成29年度より着手しており、今後は台風等異常気象時の状況を確認しながら、継続整備に向け準備を行っていく。

◎副市長
「生活排水実態調査」の結果を踏まえ、本市の財政状況等を見極めながら、効率的・効果的な整備が進められるよう検討を重ねる。

【その他の質問】

◎質問
「生活排水実態調査」に基づく排水路整備状況および諏訪地区排水路整備の進捗状況と予算確保への考えは。

令和2年9月 議会定例会

一般質問



中^{なか}西^{にし}渉^{わたる}

男女共同参画の視点からの
防災・復興計画への取り組みは
(質問)

今後も女性の視点からの防災・
復興体制の強化に取り組む
(答弁)

◎質問
阪神淡路大震災では、
災害時における男女共
同参画に関する問題が
提起された。
その後、東日本大震
災などの経験と教訓を
踏まえて、防災・復興
への取り組みにおける
女性の参画とリーダー
シップの重要性が指摘
されてきたが、平成28

意見を反映できるよう
配慮することとしてい
る。
現在、国の「男女共
同参画の視点からの防
災・復興ガイドライン」
に示されている避難所
生活における環境整備
を最優先に災害発生時
に必要な備蓄物資
の整備を進めており、
女性のニーズへの対応



岡^{おか}田^た晋^{すすむ}

LINEを活用し、防災情報
発信などの改善を行っては
(質問)

LINEの導入も含め、実施
可能なところから検討したい
(答弁)

◎質問
最近、会社などの広
報としても利用されて
いるフェイスブックや
LINEなど、SNS
の活用を市として考え
てはどうか。
また、連絡手段とし
て特に普及が進んでい
るLINEを新たに活
用し、学校、虐待・DV
の相談、防災情報な

◎防災局長
移転費用などの見積
もり、施設を所管する
部署との調整、また、
保守点検業者との協議
などが必要となるため、
すぐに実施することは
できないが、市民の要
望を踏まえながら実施
可能なところから検討
したい。



近^{ちか}久^{ひさ}善^{よし}博^{ひろ}

新ごみ処理施設整備事業の
進捗状況と今後の予定は
(質問)

本年度中に基本構想・基本
計画を策定する
(答弁)

◎質問
「新ごみ処理施設整
備事業」における候補
地周辺自治会への説明
会には市長自ら参加し、
直接地域の皆さまから
意見を伺い、理解を求
めているとのことであ
るが、説明会の状況は。
また、施設の整備に
あたり「新ごみ処理施
設整備基本計画検討委

地域の皆さまの疑問点
をなくし、安心して
ただけるよう努めると
ともに、ご理解・ご協
力をお願いしている。
基本構想・基本計画
については、長期的な
視点に立ったごみの適
正処理を維持するた
め、施設整備に関する
基本的な事項を整理・
検討して、本年度中の

年の熊本地震、昨年の房総半島台風などの災害時においても、残念ながら男女共同参画の視点からの取り組みが十分とは言えなかった。

本市の男女共同参画の視点からの防災・復興計画、また、現状の取り組みは。

○防災局長

本市の防災対策の基本となる「地域防災計画」は、国の防災基本計画に加え、平成25年に示された「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」を踏まえ定期的に見直しを行い、本年3月に改訂版を公表した。

また、災害時に避難所運営を円滑に行うために必要となる「避難所運営マニュアル」では、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の確立や、女性の参画を推進し、生活者の

として、プライバシー確保のための間仕切りスペース、更衣室・授乳室として活用するドーム型テント、女性用品の備蓄などの整備を進めている。

また、職員研修においては、女性職員の参加を得た避難所運営の机上訓練を新たに実施するなど、今後も女性の視点を取り入れた防災・復興体制の強化に取り組んでいく。

【その他の質問】

◎質問

成人式の開催について。

○副教育長

新型コロナウイルス感染症予防対策の実施、時間短縮、主催者・来賓の出席を最低限にするなど、安心して参加いただけるような措置を行いたい。

ど、市のさまざまな情報発信を行っては。

○政策監

本市には、情報分野ごとに別々の配信ツールがあるため、今後ツールの統合に向けた検討を進める予定である。

その際に、新たにLINEの活用も視野に入れながら県内先進地の事例を調査研究し導入に向け検討していく。

◎再問

学校などの敷地に電柱を立て、スピーカーで行政情報を流す放送設備が「よく聞こえない」「雨や風のある日は特に音が消されてしまう」などといった声をよく聞く。

スピーカーを今よりも高い位置に取り付けると聞こえがよくなるので、できるところから順次改善を進めてみてはどうか。

【その他の質問】

◎質問

県警の地域警察再編計画により、鴨島町・川島町の駐在所が廃止され交番となったが、治安対策上の問題と、市民への周知は。

○総務部次長

再編によりパトロール時間が増加し、迅速で地域に密着した活動ができるようである。

広報よしのがわ10月号にて、市民にわかりやすく周知する。

◎質問

国連「家族農業の10年」への今後の取り組みは。

○産業経済部長

地域の農業・農地などを、子どもや孫の世代に引き継いでいけるよう農業施策の推進を行う。

員会」を設置し、基本構想・基本計画を策定する旨の説明であったが、進捗状況と今後の予定は。

○環境局長

山路地区の8自治会、上浦地区の5自治会において、自治会単位ごとの説明会を開催し、12の自治会では説明会を終えており、残すところ上浦地区の1自治会と自治会未加入者への説明会となっている。

説明会の具体的内容は、現在のごみ処理状況、課題、本市単独で新施設を整備する方針となった経緯、候補地選定の経緯などについて説明を行っている。

また、想定される施設整備の内容について、処理能力や施設内のごみ処理の流れ、さらには環境面・運営面・災害面などについて具体的な事例などを説明し、

策定を予定している。 今後は、候補地周辺の生活環境に配慮したきめ細やかな対策を実施するため、法に基づく「生活環境影響調査」を行う予定である。

この結果を基に、施設整備への「要求水準書」「基本設計書」を作成し、事業スキームの検討を行う。

今後も、地元をはじめ周辺自治会の皆さまに丁寧な説明を行い、ご理解・ご協力をいただきながら令和7年7月の完成をめざし進めたい。



令和2年9月 議会定例会

一般質問



岡田 光男

高齢者にタクシー券などの支援は

(質問)

助成券の交付も含め研究したい

(答弁)



阿佐 勝彦

交通弱者への支援は

(質問)

早期の制度構築をめざす

(答弁)



相原 一永

人工内耳体外機の買い替えに
本市も助成すべきでは

(質問)

国の支給対象になるよう要望し
本市独自の助成も検討する

(答弁)

◎質問

高齢者が暮らしと健康を維持し、安心して豊かな老後が送れる社会でなければならぬ。外出支援が必要な高齢者に「タクシー券」の支援や、一人暮らしの方には人の動きを感じる「見守りセンサー」を導入できないか。

◎質問

「図書館の自由に関する宣言」の掲示と、鴨島図書館の看板設置は。

○副教育長

宣言は市内の図書館全てに掲示している。看板の設置については関係機関と協議する。

◎質問

近年では多くの自治体が免許証返納者や高齢者など交通弱者への代替え交通手段として、デマンド方式やタクシー券などさまざまな支援を実施している。本市においても市長の公約であったが、制度構築に向けた本市の進捗状況は。

○総務部長

今年度中に行うアンケートで、より細かいニーズの把握を行い、次年度にはどのような形態で本市の地域公共交通を行うのが効果的かつ効率的か検証する。巡回バスやデマンド方式のバスなど、多くの形態があるので、本市にとってどの方式が

◎質問

現在、全国で6500名を超える方が人工内耳装用手術により聞こえを取り戻している。しかし、1台100万円前後する人工内耳体外機は、5年から10年程度で買い替えが必要となり、あまりにも装用者の経済的負担が大きいことから、全国

○健康福祉部長

市として、人工内耳体外機を補装具費支給制度の対象となるように国に対し要望していく。また、人工内耳装用者の不安が軽減できるよう、日常生活用具に追加できるよう検討していく。

【その他の質問】

○健康福祉部次長

外出支援は、高齢者の社会参加や介護予防の効果なども見込まれることから、助成券の交付も含め研究したい。

見守りセンサーについては、本市では固定式とペンダント型を組み合わせた緊急通報装置貸与事業を実施しており、既存事業などを効果的に活用し、普及に努めたい。

○質問

教育委員会で調査・検討している野球場の設置は。

○副教育長

用地の確保や財政面で課題があり、現時点では困難と考えている。

○質問

PCR検査の拡充を国や県に要請すべきでは。

○健康福祉部長

さまざまな機会を促して、国や県に要請したい。

○質問

コロナウイルス感染予防で、学校教職員への過重負担はないのか。

○副教育長

希望のあったすべての学校に「学びサポーター」を配置し教育環境の充実を図っている。

○総務部次長

今年度に移動手段がない方や、今後免許証返納で移動手段の確保が困難になる方などを対象に、アンケート調査を実施予定である。

時期については、特別定額給付金など、新型コロナウイルスに関する案件が多くあったため準備が進んでいない状況であったが、秋頃には発送し、年度内に集計・分析を行う。アンケートは、地域の実情を把握している自治会長を通じての配布を考えている。

○再問

交通弱者の高齢化などにより、支援が急務となるため、二の次では困る。制度開始をコロナ対策と同時並行で行うべきと思うが、具体的にどのような支援を考えているのか。

利用しやすいか、また、公共交通機関などとの連携も考慮しながら、持続可能で多くの市民に利用していただける制度としたい。

開始時期については、できるだけ早期の制度構築をめざす。

【その他の質問】

○質問

吉野川市防災ハザードマップの浸水予想の根拠や、川田川中上流域の危険箇所は把握できているのか。

○防災局長

想定最大規模降雨により河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域を洪水浸水想定区域としている。川田川中上流域の注意を要する箇所については、地元消防団などからの情報提供により把握している。

の多くの自治体で補助金が創設されている。

本市でも、装用者の負担軽減に助成すべきと思うが見解は。

○健康福祉部次長

人工内耳は補装具費支給制度の対象となっている補聴器と同様の機能を備えていることから、修理費および買い替え費用について補装具費支給制度の対象となるよう県を通じて国に要望していきたい。

○再問

人工内耳体外機の買い替え助成事業については、本年2月現在、県内では徳島市・小松島市・阿南市・鳴門市・美波町が行っている。人工内耳装用者の方にとって体外機は身体の一部であるため、4市1町を参考に導入に向けて前向きに取り組み考えは。

○質問

コロナ関連のさまざまな支援策が出ているが、手続きなどが煩雑なため、専門知識を必要とする相談には土業団体等と連携し、市民の相談に対応するべきではないか。

○総務部次長

当面は市で行っている法律相談など、既存の相談窓口を活用し、市民サービスの向上に努める。

○質問

児童・生徒のICT教育充実を図るため支援員を増員すべきでは。

○副教育長

GIGAスクール構想の推進・充実に向け、児童生徒の情報活用能力を育成し、教員の資質能力を向上に資するためにも、ICT支援員の増員を検討する。

を図っていく。

○市民部長
申請は9月1日現在で26件あり、制度の通知を、5712の加入世帯に郵送した。

今後もさまざまな媒体を活用し、再度周知

令和2年9月 議会定例会

一般質問



黒原五男

本年度のふるさと納税の状況は

(質問)

昨年度の同時期と比べ増加している

(答弁)



塩田智子

子育て支援体制の整備は

(質問)

一体的な支援に向け体制を整える

(答弁)

人事案件

◇次の人事案件が提出され同意しました。

●教育委員会委員

熊代雄一郎(山川町町)

●公平委員会委員

榎納 順子(鴨島町山路)

●農業委員会委員

- 野上 功子(鴨島町上浦)
- 山口 博史(鴨島町牛島)
- 藤本 敏夫(鴨島町牛島)
- 大塚 春幸(鴨島町中島)
- 原田 正昭(鴨島町山路)
- 河野 隆義(鴨島町敷地)
- 江本 康治(鴨島町西麻植)
- 瀬尾 誠悟(鴨島町知恵島)
- 阿部 芳浩(川島町山田)
- 松本 武夫(川島町栗村)
- 大久保光江(川島町三ツ島)
- 藤川 利文(山川町山路)
- 川端 武夫(山川町諏訪)
- 安部 健司(山川町若宮)

◎質問

新型コロナウイルス感染症の収束が見えないなか、全国の自治体では今年度のふるさと納税が芳しくないとの報道があるが、本市の状況は。

また、吉野川高校生が作るシャインマスカットを返礼品に加えたが、どのような状況か。

◎再問

シャインマスカット以外にも、吉野川高校生が作る商品・物産を返礼品に加える考えは。

○産業経済部長

吉野川高校の農業実習で作られた農産物の評判は良く、加工品やアイデア商品の開発などに取り組まれている。

◎質問

少子化や核家族化により社会情勢は大きく変化し、痛ましい児童虐待のニュースが連日報道されている。

そうした中、平成28年に児童福祉法が改正され、各自治体は「子ども家庭総合支援拠点の整備に努めなければならない」とされた。

令和3年4月に子育て支援課内に設置し、子どもを取り巻く諸問題の早期発見、早期支援を実現していく。

また、支援が必要な家庭への包括的な支援に結びつけるためには、特に保健・教育・福祉関係部局との緊密な連携が不可欠であり、これらを相互に結びネッ

○産業経済部長

昨年度との比較は、7月末現在で寄附件数951件で47.1%増、寄附金額は約935万円で42.9%増である。

返礼品として、スイートコーンやデコポンなどの生鮮食料品を希望される方が前年度より増加し、本市農産物の品質の良さが実感され、寄附者に浸透してきた結果と考えられる。

吉野川高校の返礼品は、生徒がふるさとに貢献したいという願いから、今年度より実習で栽培したシャインマスカットを、農場がある阿波市と共同で取り扱うこととなった。

この取り組みは全国的にも稀で、話題性があることから、地元メディアやふるさと納税ポータルサイトなどで紹介され、本市と阿波市で103箱の予約をいただいている。

栽培する農場が阿波市にあることから、追加する場合は協議が必要となるが、返礼品としてのポテンシャルも高く、追加品目として前向きに検討する。

【その他の質問】

◎質問
新たな経済対策は。

○産業経済部長

市内経済団体等を通じて事業者からの意見を広く聴取し、地域経済の下支えをする。

◎質問

四国大学との包括連携協定の内容は。

○政策監

大学が有する豊富な人的・知的資源を有効活用し、少子高齢化や中心市街地活性化など、本市の地域課題解決等に向けともに取り組み

平成30年12月には、「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」において、令和4年度までに全市町村に同支援拠点を設置する方針が示されている。

本市における「子ども家庭総合支援拠点」設置への取り組みと、今後設置する「子育て世代包括支援センター」との連携を含めた子育て支援体制は。

本市では、子育て支援課に家庭相談員および母子・父子自立支援員を配置し、「徳島中央子ども女性相談センター」などと連携し対応に当たっているが、近年は相談内容が複雑多岐にわたっている。子育てへの不安や、子どもの発達などに関する最も身近な相談窓口として、「子ども家庭総合支援拠点」を、

○健康福祉部長

本市の社会福祉協議会が、今年度末に訪問介護事業を廃止することへの市の見解および今後の進め方は。

【その他の質問】

◎質問

民間事業者の増加により、社会福祉協議会以外でもサービスが可能であり事業廃止はやむなしと認識している。

○健康福祉部長

今後は、利用者への戸別訪問を実施し経過説明や移行作業を行う旨の報告を受けている。

原 博一（山川町川東）

真椋 広也（山川町奥川田）

南園 恵志（山川町村雲）

芝高 敏雄（美郷字山王）

近藤 清（美郷字土井ノ奥）

●人権擁護委員

山口 晋石（鴨島町牛島）

松家 久美（川島町字）

議会のびいき（6～8月）

7/1 中央広域環境施設組合議会

10 議会広報特別委員会

28 徳島県後期高齢者医療広域連合議会全

10 員協議会

28 徳島県中央部開発促進期成同盟会・飯

31 尾川改修期成会・江川改修期成会・飯

尾川改修促進期成同盟会合同通常総会

徳島県市町村議会議員公務災害補償等

組合議会臨時会

8/5 徳島県後期高齢者医療広域連合議会定例会

7 西條大橋沿線並びに国道318号改良

21 促進期成会総会

24 国道193号倉羅トンネル開さく促進

期成同盟会
議会運営委員会

旬感

よしのがわ

秋も深まり、食欲の秋を迎えました。代表的な秋の食物として「栗」がありますが、美郷地区の栗園で「栗三昧」の写真を撮らせていただきました。

栗の主成分は炭水化物ですが、ビタミンCやカリウムなど、嬉しい栄養成分がたくさん含まれています。

見てよし、食べてよしの栗。写真の「栗赤飯」から、秋の香りがしませんか。



クイズ

〇に当てはまる漢字は何でしょう。



JR〇駅(川島町)

「合格祈願きっぷ」が昭和49年頃からブームとなり、53年には26万枚、55年8月には100万枚を突破しました。現在も受験生に人気が高く、入場券を5枚揃えると「ご入学」となることから、大変縁起の良い「お守り」と言われています。正月には、「お守り」を買い求める受験生などで、賑わいます。

● 正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を進呈します。

● 応募方法 はがき、またはFAXにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、吉野川市議会議務局までお送りください。

● 応募先 〒776-8611 吉野川市議会議務局
TEL(0883) 2212241
FAX(0883) 2212242

● 締切日 令和2年12月28日(消印有効)

チョットひと言

★ たわわに実ったシャインマスカットよりも、輝く高校生の目が印象的でした！
(鴨島町 石田さま)

★ 吉野川高校の生徒さんが栽培したシャインマスカットが返礼品になった話題は嬉しいことです。若い人たちの活躍をこれからも応援していきます。
(川島町 吉田さま)

(前回の解答) 「パーク」

◆あとかぎ◆

この市議会だよりが皆さまのお手元に届く頃、新型コロナウイルス感染症の状況はどのように推移しているでしょう。国をあげて収束に向かい、吉野川市が感染者ゼロをキープしていることを願いながら原稿を書いています。

秋といえば祭り、そして運動会ですが、地域の秋祭りも縮小や中止となり、子どもたちお楽しみの運動会もお弁当なしの味気ないものになるなど、生活の隅々にまでコロナの影響が及んでおり、残念な限りです。

とはいえ、マスク、換気、手洗いとうがいの徹底、そしてリモートでのコミュニケーションなど、私たちの日常に、withコロナがだんだんと板についてきたように思います。

市議会でも、感染症対策のあれこれが予算措置されるとともに、IT化による新しい議会活動のあり方が模索されています。そんな中、私は、議会の視察や陳情も各機関に協力要請し、オンライン化するこがで

きるのではと考えています。政策の先進地や各省庁を訪ねての勉強は大事な議員活動であり、コロナの渦中であつても停滞させないためにWeb会議ツールを利用するのです。陳情もスピーディにタイムリーに実現しますし、交通費・宿泊費の節約にもなります。コロナをチャンスに、あらゆることに改革の心意気で臨んでいきたいと思ひます。

人間の騒ぎをよそに自然は泰然と季節を刻んでいます。吉野川市でもそろそろ山に紅葉が始まります。GOTOトラベルもいいですが、この秋はご家族でマイクローリズム、地元を自然を楽しんでみませんか？

田村 修司

【編集委員】

委員長 岡田 光男
副委員長 田村 修司
委員 阿佐 勝彦
塩田 智子
栗原 五男
細井 英輔